

一宮市・尾西市・木曾川町の合併に関する 住民意識調査

■調査ご協力をお願い■

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

一宮市・尾西市・木曾川町の3市町では、平成15年7月2日に一宮市・尾西市・木曾川町合併協議会が設置され、3市町が合併する場合のまちづくりのあり方について協議を進め、「新市建設計画」についても検討しております。

協議会では、このたび、地域内の皆様のご意見を踏まえて合併した場合の新しいまちの進むべき方向を考えるため「住民意識調査」を実施することといたしました。

調査は、地域内にお住まいの18歳以上の方の中から、10,000人を無作為に抽出し調査票を配布させていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解の上、ぜひご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

平成16年2月

一宮市・尾西市・木曾川町合併協議会

会 長 一宮市長 谷 一夫

副会長 尾西市長 丹羽 厚詞

副会長 木曾川町長 山口 昭雄

*この調査は、無記名であり、調査の目的以外には使用いたしませんので、皆さまにはご迷惑をおかけすることはありません。

<ご記入にあたってのお願い>

- 1 宛名のご本人がお答えください。(記入は、ご家族の方の代筆でもかまいません。)
- 2 お答えは、設問ごとに「1つを選択」、「3つ以内で選択」など、それぞれ指定されている方法でお答えください。
- 3 ○印は番号を囲むように濃く付けてください。 例：1. 2. (3.) 4. 5.
- 4 ご記入後、お手数ですがもう一度、記入もれがないかご確認ください。
- 5 ご回答いただきました別紙「調査票」を、2月26日(木)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送ください。

■お問い合わせ先■

一宮市・尾西市・木曾川町合併協議会事務局 (担当：大宮、石黒)

住 所：〒491-8501 一宮市本町2丁目5番6号

TEL・FAX (共通)：0586(73)1031

※裏面の、「合併に関するこれまでの経過と今後の予定について」、同封の「合併協議の状況報告書」をご参照ください。

<合併に関するこれまでの経過と今後の予定について>

■これまでの主な経緯と今後の予定です

平成 15 年 1 月	・ 合併検討協議会(任意の協議会) 発足
2 月	・ 市町村合併講演会の開催
2 月	・ 愛知県より市町村合併検討モデル地域に指定
6 月～7 月	・ 2 市 1 町それぞれの議会で合併協議会設置議案を可決
7 月	・ 一宮市・尾西市・木曾川町合併協議会設置
10 月～11 月	・ 新市の名称を募集
11 月～12 月	・ シンポジウムを開催
平成 16 年 1 月～2 月	・ 住民説明会を開催
6 月	・ 新市建設計画を決定(予定)
8 月	・ 合併協定書の調印(予定)
9 月	・ 2 市 1 町それぞれの議会で合併議決(予定)
平成 17 年 3 月	・ 新市の誕生(予定)

※協議の進行状況などにより、今後の予定は変更の可能性がありますので、ご了承下さい。

■協議会で確認された基本的協定項目です

合併の方式	・ 尾西市及び木曾川町を廃し一宮市に編入する。ただし、「対等の精神」の理念のもと一体的な発展と住民福祉の向上を目指す。
合併の目標期日	・ 平成 17 年 3 月を目標とするが、改めて特定の期日を上げ協議
新市の名称	・ 一宮市
新市の事務所の位置	・ 現一宮市役所を本庁とする分庁方式とする

合併に関する最新情報や合併協議会の議論の内容、今後の予定等については、合併協議会のホームページ及び「合併協議会だより」でもご覧になれます。

ホームページ <http://www.ibk-gappei.jp/>

また、皆さんからのご意見・ご要望は、Eメールでも随時受け付けておりますので、お気軽にご利用ください。

調査票

あなたご自身のことなどについておたずねします

問1 あなたご自身のことについて、項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んでその番号に○印をつけてください。

(1) 性別	1. 男性	2. 女性	
(2) 年齢	1. 18～29歳	2. 30～39歳	3. 40～49歳
	4. 50～59歳	5. 60～69歳	6. 70歳以上
(3) お住まい	1. 一宮市	2. 尾西市	3. 木曾川町
(4) 現在のお住まいの通算居住年数	1. 5年未満	2. 5年以上10年未満	
	3. 10年以上20年未満	4. 20年以上30年未満	
	5. 30年以上		
(5) 職業	1. 農林漁業	2. 会社員	
	3. 公務員・団体職員	4. 会社・団体の役員	
	5. 自営・自由業	6. パート・アルバイト	
	7. 専業主婦（夫）	8. 学生	
	9. 無職	10. その他（ ）	

一宮市、尾西市、木曾川町の合併協議についてご存じですか

問2 あなたは、一宮市、尾西市、木曾川町で合併協議を進めていることを知っていますか。

【1つだけ選んでその番号に○印】

1. 知っている→問3へ 2. 聞いたことがある→問3へ 3. 初めて知った→問4へ

(問2で(1)、(2)とお答えになった方におたずねします)

問3 あなたは、一宮市、尾西市、木曾川町で合併協議について、何を通じてお知りになりましたか。

【あてはまるもの全てを選んでその番号に○印】

1. 新聞、テレビ	2. 市町広報又は市町折込の合併協議会だより
3. 住民説明会、シンポジウム	4. 市長・町長、議員等
5. ホームページ	6. 市役所・役場等の閲覧用合併協議会資料
7. その他（具体的に	）

問4 あなたは、一宮市、尾西市、木曾川町の合併について関心がありますか。

【1つだけ選んでその番号に○印】

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. 関心がある |
| 3. どちらとも言えない | 4. あまり関心がない |
| 5. 全く関心がない | |

合併についての期待と不安についておたずねします

問5 あなたは、一宮市、尾西市、木曾川町が合併するにあたって、どのような点に期待をしますか。

【2つまで選んでその番号に○印】

- | |
|---|
| 1. 現在の市町では受けられないサービスが受けられるようになること |
| 2. 他の市町の公共施設が広域的に利用できるようになること |
| 3. 行政職員の能力が向上し、高度で専門的なサービスが受けられるようになること |
| 4. 財政規模が拡大し、高水準の施設整備が可能になること |
| 5. 国、県から権限が移譲され総合的な行政サービスが可能になること |
| 6. 人口規模が拡大し、地域のイメージが向上すること |
| 7. 近隣市町で類似の施設整備をする必要がなくなること |
| 8. 組織の合理化で議員、職員の人件費など経費の大幅な削減が可能となること |
| 9. 特に期待はしない |
| 10. その他（具体的に) |

問6 あなたは、あなたは、一宮市、尾西市、木曾川町が合併するにあたって、どのような点に不安を感じますか。

【2つまで選んでその番号に○印】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 役所までの距離が遠くなり、不便になること |
| 2. 身近な公共施設が統廃合され不便になること |
| 3. 中心部が発展し、周辺部が取り残されること |
| 4. 行政区域が広くなり、きめ細かな行政サービスが受けにくくなること |
| 5. 旧市町の持つ伝統・文化や地域の特色が薄れること |
| 6. 議員数が少なくなり住民の声が行政に届かなくなること |
| 7. 行政サービス水準が低下したり、住民負担が増えること |
| 8. 大規模事業が進められ、財政が圧迫されること |
| 9. 市町の名称が変わること |
| 10. 特に不安はない |
| 11. その他（具体的に) |

合併後のまちづくりについておたずねします

現在、合併後のまちづくりの計画(新市建設計画)の策定作業を進めています。その検討素案の中で、合併後の新しいまちの将来像を次のとおりとしています。

「木曾の清流に映え、心ふれあう躍動都市 ○○」(○○=新市名)

また、この都市像を基本に、以下の施策に重点的に取り組んでいくことが提案されています。

- I 水と緑を活かしたまちづくり
(“水と緑のネットワーク構想”)
- II 住民の個性を尊重した生きがいのまちづくり
(“個性が輝く生きがいのまち構想”)
- III 広域交通網などを生かした様々な交流が生まれるまちづくり

問7 合併後のまちづくりを進めていく上では、一宮市、尾西市、木曾川町の持つ特色(地域資源)を最大限に活かしていくことが必要と考えていますが、あなたは、どのような特色を生かしていくことが重要とお考えですか。

【2つまで選んでその番号に○印】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 木曾川を中心とした水環境 | 2. 水辺空間や農地など豊かな緑 |
| 3. 比較的ゆとりある住環境 | 4. 温かみのある住民同士の交流 |
| 5. 歴史ある社寺や文化財 | 6. 繊維産業を中心とした地場産業 |
| 7. 高速道路、鉄道など広域交通の利便性 | 8. 尾張西部の中核としての機能、賑わい |
| 9. その他(具体的に |) |

問8 あなたは、新市のまちづくりを進めるにあたり、どのような施策に力点をおくべきだと思われるか。

【2つまで選んでその番号に○印】

- | |
|--|
| 1. 保健・医療と福祉の充実(高齢者・障害者・児童福祉施策 など) |
| 2. 生活環境の整備(上下水道、公園、住環境の整備 など) |
| 3. 産業の振興(地場産業、新規産業の育成・誘致、商店街振興、祭り など) |
| 4. 教育・文化の振興(小中学校教育・生涯学習施策、文化の振興 など) |
| 5. 都市基盤の整備(道路など交通網の整備、区画整理・市街地再開発) |
| 6. 住民参加・コミュニティの推進(行政への住民の参加、ボランティア など) |
| 7. 行財政基盤の強化(行政合理化、企業経営手法の導入 など) |

問9 現在、合併後のまちづくり計画の素案の中で、以下のプロジェクト・施策を盛り込むことが検討されています。以下の中で、重要と思われるものを選んでください。

【3つまで選んでその番号に○印】

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 保健・福祉施策の充実 | 2. 木曾川河川敷公園の整備 |
| 3. 緑道の整備 | 4. 身近な都市公園の整備 |
| 5. 環境負荷の少ない循環型まちづくり | 6. ごみ処理関連施設等の整備 |
| 7. 地震・水害など災害に強いまちづくり | 8. 公営住宅の整備 |
| 9. 区画整理の推進 | 10. 企業団地の整備 |
| 11 高速道路インター周辺の開発 | 12 繊維産業など地場産業の振興 |
| 13 農業の振興 | 14 商店街振興 |
| 15 小中学校教育の充実 | 16 文化・スポーツ施設の充実 |
| 17 地区公民館の整備 | 18 芸術・文化・伝統芸能の振興 |
| 19 鉄道駅周辺開発 | 20 広域幹線道路の整備 |
| 21 中心市街地の再整備 | 22 N P O 活動の振興 |
| 23 国際交流の推進 | 24 行政への住民参加の仕組みづくり |
| 25 市役所新庁舎の整備 | |

問10 一宮市、尾西市、木曾川町の合併についてご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力、大変ありがとうございました。

この「調査票」を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ご返送ください。